

職務分野について

職務分野	求められる能力	習得可否の目安となる知識及び技術
①乳児保育(主に0歳から3歳未満児向けの保育内容)	乳児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた乳児保育を行う力があり、他の保育士等に乳児保育に関する適切な助言及び指導ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の意義 ・乳児保育の環境 ・乳児への適切な関わり ・乳児の発達に応じた保育内容 ・乳児保育の指導計画、記録及び評価
②幼児教育(主に3歳以上児向けの保育内容)	幼児教育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた幼児教育を行う力があり、他の保育士等に幼児教育に関する適切な助言及び指導ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の意義 ・幼児教育の環境 ・幼児の発達に応じた保育内容 ・幼児教育の指導計画、記録及び評価 ・小学校との接続
③障害児保育	障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達の状態に応じた障害児保育を行う力があり、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の理解 ・障害児保育の環境 ・障害児の発達の援助 ・家庭及び関係機関との連携 ・障害児保育の指導計画、記録及び評価
④食育・アレルギー対応	食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用できる力がある。 アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力がある。 他の保育士等に保健衛生・安全対策に関する適切な助言及び指導ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養に関する基礎知識 ・食育計画の作成と活用 ・アレルギー疾患の理解 ・保育所における食事の提供のガイドライン ・保育所におけるアレルギー対応ガイドライン
⑤保健衛生・安全対策	保健衛生に関する理解を深め、適切に保健計画の作成と活用ができる力がある。 安全対策に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力がある。 他の保育士等に保健衛生・安全対策に関する適切な助言及び指導ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・保健計画の作成と活用 ・事故防止及び健康安全管理 ・保育所における感染症対策ガイドライン ・保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン ・教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン
⑥保護者支援・子育て支援	保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力があり、他の保育士等に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援・子育て支援の意義 ・保護者に対する相談援助 ・地域における子育て支援 ・虐待予防 ・関係機関との連携、地域資源の活用
⑦マネジメント	主任保育士の下でミドルリーダーの役割を担う立場に求められる役割と知識を理解し、自園の円滑な運営と保育の質を高めるために必要なマネジメント・リーダーシップの能力を発揮できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメントの理解 ・リーダーシップ ・組織目標の設定 ・人材育成 ・働きやすい環境づくり